

## 市議会だより

72



## とどけ!! 私の思い 僕の声

～緊張感漂う議場で堂々と発言～

10月30日(日)、市議会本会議場でゆざわ市民一日議会が行われました。

公募により一日議員となった15名の皆さんは、緊張感が漂う議場で堂々と自分の意見や思いを発言しました。

## 第4回定例会

特集：出張!!なんでも意見交換会

【ゆざわジオパークガイドの会x産業建設常任委員会】	P.2・3
一般質問・10月臨時会概要	P.4～8
議案審議(定例会・補正予算概要)	P.9・10
議決結果一覧表、関係私企業	P.11・12
まちなかプチ議会、議会からのお知らせ	P.13
「ゆざわ市民一日議会」実施報告	P.14・15
議員としゃべろうマチトーク!!	
「観光カフェ&防災カフェ」実施報告	P.16・17
委員会行政視察報告	P.18・19
議会のうごき ほか	P.20

 ちいき本棚

スマートフォン・タブレット用アプリ「SideBooks」で「ゆざわ市議会だより」がご覧いただけます。

 マチイロ

スマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」で「ゆざわ市議会だより」がご覧いただけます。



特集

出張!! なんでも意見交換会

# ゆざわ ジオパークガイドの会 × 産業建設常任委員会

令和4年10月27日実施

「議員と語り合おう 出張!!なんでも意見交換会」  
今回は、ゆざわジオパークガイドの会の会員7名の皆さんから、

## 「地域資源の魅力と 情報発信の方向性」

について語っていただきました。



# 市民にジオパークを知ってもらうことが認知度を高めるカギ 市や事業者と連携し、地熱とともにジオパークを売り込む

### Q. ガイドの会の状況と活動内容は?

■登録者は53人。仕事がある人は土・日曜日のみの活動で、平日は主に60歳以上の人が活動している。  
■ジオパークの案内だけではなく、ジオパーク関連の研修会に参加したり、ジオパークを紹介する冊子を作成したりしている。  
■コロナの影響もあって、県内の修学旅行や校外学習（フィールドワーク）が増えている。令和3年度は、修学旅行も含め約90件、2700人に対応した。  
■ジオパークを訪れる県外の人も多くなっている。北海道や関西方面の車も

見受けられる。  
■湯沢市内には複数のガイドの会があるが、交流や情報交換などはあまり行われていない。複数の会に登録している人が多い。

### Q. ゆざわジオパーク認定商品について

■認定商品は23品ある。たくさんあるように見えるが、工芸品のほか、食品、お酒など実質10社しかない。湯沢市は稲庭うどんが有名だが、それも1社だけである。  
■研修などで新潟県糸魚川市に行くと、いろいろなものに認定商品のシールが貼ってあり、それを買うだけでもお土産となる。逆に湯沢からジオ

◎湯沢市 観光・ジオパーク推進課 高橋聡  
課長(湯沢市ジオパーク推進協議会事務局長)  
にお話しを伺いました。

石川委員長 ジオパークの認知度をさらに高めるための取組は?

高橋聡課長 市民が集りやすい市役所の市民ロビーで、ジオパークスタンプラリーののぼりを立て、インフォメーションボードを設置して継続的にPRを行っています。また今年度は、ガイド料を無料にし、ガイドの皆さんが呼び込みをしながらガイドをする

パーク関連のお土産として持っていくものがなかなかない。 ■一カ月以上持つような、一番いいと思うものが稲庭うどんだが、認定商品の数が少ないので、うどん業界にお土産用の商品について検討していただきたい。 ■駅の観光案内所で販売することは難しいため、観光土産の直売所があればもっとPRできるのだが。 ■湯沢市ジオパーク推進協議会が商品認定しているが、認定商品をどのように活用していくのかが見えない。事業者の皆さんにはジオパークを活用した商売の方法をがんばって考えていただきたい。

**Q. 会の活動やジオパークの認知度を上げるための情報発信・PRについてどのように考えているか？**

■会の認知度を上げ、いろいろな人に来てもらうためには、何らかのメリットが必要であり、このため、さまざまな業種の事業者と一緒に行動を起こさなければならぬ。 ■最近認定ガイドの募集活動と一緒に情報発信を行っている。今後もジオパークに関連する団体やグループ、メンバーに情報発信を続ける。 ■市民が集まりやすい場所は市役所。そこにジオの旗が立っているだけでPRになる。 ■市民へのPR方法が一番の課題。市民がジオパークを知ることが、県内外へのPRにつながる。

**Q. 活動をしている際に課題だと思っていることや問題を感じていることは？**

■2014年に発足し約9年となるが、ジオパークの研修を受けた人は令和3年が6人、令和4年は1人と減少しており、市民のジオパークに対する熱意は下がってきていると感じる。 ■常設のPRの場が足りない。まるごとうどんエキスポの際にPRエリアを設けたら多くの方に見ていただけた。 ■「湯

沢は何もない」と思われがち。この意識を変えたいと、タクシー会社と連携して講習会を実施して、観光客などにPRしていただいている。 ■ジオパークと絡めて湯沢を売り込むには地熱が一番と考えている。ジオは地熱からつながっていることを売り物にしたいが、地熱に関してはPR不足であり、売り込むものがない。 ■ジオパーク弁当などの商品化を行って活性化につなげている事業者もいるがまだ少ない。もっと事業者の参加と活動の活性化が必要。 ■観光客がお土産を買うのは「ここ」という場所がない。

**Q. 湯沢市や湯沢市議会に期待することは？**

■市に情報提供を求めたり要望を伝えたりするときは湯沢市ジオパーク推進協議会を経由しているが、うまく伝わらない。市との連携をもっと強固に、そしてスムーズになるようにしていかなければならない。 ■いま一度、市民にジオパークを売り込み、関心を高めたい。例えば町内会でジオパークを見学する際に市のバスを貸すなど市の協力をお願いしたい。 ■市が予算をかけて推進するのであれば、市民ロビーの一角にPRコーナーを設けてはどうか。また、ガイドが常駐して月に一度はジオサイトを案内するジオパークの日を決めてはどうか。 ■地熱のまちゆざわの「地熱」の認知度を高めるために、モニターツアーを市が主催して、市民が気軽に参加できるようにできないか。また、地熱のPR館を湯沢駅周辺に設置してほしい。 ■議員の皆さんにジオサイトを巡ってもらい、情報発信をしていただきたい。また、ジオパーク検定を受験するなどして意識を高めてほしい。

という試みを小安峡で行いました。他の観光地でも行いたいと考えています。

**石川委員長** 誘客のためにモニターツアーの再開を求める声がありますが、今後の計画は？

**高橋聡課長** 日本ジオパークの認定を受けてから昨年で10年を迎えました。これからはしっかりと商品づくりをして呼び込みを行い、目的を持って湯沢に来ていただけるような展開を考えていかなければと思っています。

**石川委員長** ジオパークの中でも「地熱」は売り込むための重要なコンテンツと考えますが、今後の計画は？

**高橋聡課長** 高松地区センター2階のジオスタ☆ゆざわには、ジオパークや化石、市の文化財の展示のほか地熱関連の展示室も設けています。ジオパークと地熱、ジオパークと文化財との結びつきといったストーリー性のある形で分かりやすく展示できるように、市教育委員会などと協議していきます。

**石川委員長** ゆざわジオパーク認定商品は認知度を上げるコンテンツの一つと考えますが、今後の活用方法は？

**高橋聡課長** 11月に認定した商品は、PRのため商品の特性や成り立ちをユーザーで配信しています。認定商品を増やしていくために、事業者の皆さんに認定を受けるメリットを丁寧に説明していくことや、レジ横に置く小さなのぼりを配付して認定商品をPRすることなどを検討していきます。



令和4年

# 第4回 定例会

第4回定例会は、11月28日（月）から12月16日（金）までの19日間の会期で行われました。開会日には、佐藤市長の市政報告が行われたほか、議案27件が上程されました。

本会議5日目には、補正予算案など追加議案6件が上程され、採決の結果、条例案11件、補正予算案7件、財産の無償譲渡や指定管理者の指定など15件を原案可決しました。

## 一般質問

12月5、6日に開かれた本会議での一般質問では、7人の議員が市政全般について活発な議論を展開しました。質問項目と答弁を要約した内容は次のとおりです。



各議員の一般質問の様子をYouTube動画でご覧いただける二次元コードを掲載していますので、ぜひご視聴ください。

	議員名 ※(質問方式)	質問項目	ページ
12月5日	高橋 健 (一括)	◇湯沢市ゼロカーボンシティ宣言について ◇観光と街づくりについて ◇教育行政について	P. 5
	石川 隆一 (分割)	◇中小企業支援と経済対策について ◇観光振興について ◇ふるさと納税推進事業について ◇山田地区の学校再編計画について	
	藤田 健志 (分割)	◇本市における地域医療体制について ◇湯沢雄勝版観光地域づくり法人（DMO）について	P. 6
	兼子 正寛 (一括)	◇産業振興について ◇人口減少・少子化対策について ◇デジタル化の推進について ◇学校教育について	
12月6日	小田嶋秋一 (分割)	◇空き家対策について ◇本市のオープンデータについて ◇公共施設のオンライン予約について	P. 7
	高橋 達 (一括)	◇どうなる「地熱のまち湯沢」の温泉観光地の在り方 ◇どうする「ふるさと納税」を活用した事業実施の在り方 ◇どうなった「第2次湯沢市総合振興計画」前期基本計画主要施策の成果 ◇どうする エネルギー価格高騰に伴う市内農業者への影響	
	沓澤 正雄 (分割)	◇稲川スキー場周辺の公共施設や森林資源を活用した地域活性化について ◇通学支援について ◇湯沢駅周辺複合施設整備事業について	P. 8

※一括質問方式…全ての項目を一括して質問し、一括して答弁を求める方式  
分割質問方式…質問項目ごとに分けて質問し、その都度答弁を求める方式

一般質問

◆湯沢市ゼロカーボンシティ宣言について

質問 ゼロカーボン達成に向けた明確なビジョンを伺う。また、市長が最重要課題と掲げるゼロカーボンシティ宣言を行った時点では白紙だった長期的な取組のスケジュールと「仮称・湯沢ゼロカーボンビジョン2050」の内容を伺う。

答弁 ビジョンとして、地熱エネルギーを中心とした電力の地産地消を掲げている。スケジュールや内容はビジョンを策定する中で整理していくが、県が策定した第2次秋田県地球温暖化対策推進計画改定版などを参考とし、令和5年度中に策定する予定である。仮称「湯沢ゼロカーボンビジョン2050」の内容は、オール湯沢としてゼロカーボンを目指すことができよう、基本的な方向性や取組の道筋を描いていく。

◆観光と街づくりについて

質問 道の駅おがち「小町の郷」周辺整備の先にある街づくりと観光の在り方や企業誘致の可能性について伺う。

答弁 観光誘客拠点としての存



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。

在を高めるとともに、市道の新設し地域のにぎわい創出を図り、まちづくりの拠点にしたい。また、企業誘致の可能性としては、東北中央自動車道の全線開通により、物流拠点としての流通産業の誘致の可能性は高いものと考え、今後、こうした業種に積極的な誘致活動を進めていきたい。

◆教育行政について

質問 湯沢市教育大綱における基本理念「未来を拓く人材と豊かな文化を育むまちづくり」に込めた教育に対する市長の思いを伺う。

答弁 基本理念には、まちづくりは人づくりと言われているように、子どもたちを地域の財産として育てていかなければならないという思いを込めた。

◆中小企業支援と経済対策について

質問 エネルギー価格高騰対策緊急支援金給付事業の申請について、ガソリン代は一般的に車両関係費に計上しているが、車検費用や自動車保険なども含まれている。精査のため個々に聞き取りをするようだが、元帳の写しや内訳書の添付で対応できるのではないかと。

答弁 説明責任などもあり、一定程度は事業所から聞き取りをした上で申請を受理したい。

◆観光振興について

質問 湯沢市観光物産協会をはじめ、観光団体の主催による観光事業については、市と一体となつて取り組むべきと考えるが市長の見解を伺う。

答弁 市では観光団体や実行委員会が主体となつて開催している観光誘客イベントや地域イベントに対し、開催費用の一部を支援し、開催に向けたさまざまな助言や周知、年間を通じたPRについても積極的に行っている。市も一体となつて事業を実施することで観光誘客の拡大を進めていきたい。

質問 七夕絵どうろう作家とし

て活躍している絵師や担い手の確保についての考えを伺う。

答弁 学生や若年層にも絵どうろう製作に参加していただく仕組みを構築し、教育委員会や関係団体などとも連携・協力しながら、担い手確保を図っていきたい。

◆山田地区の学校再編計画について

質問 再編までの今後のスケジュールについての考えを伺う。

答弁 統合まで最短でも2年程度を要するため、山田中学校が進学先となる山田小学校の保護者を中心に意見交換を進めている。保護者間で意見交換を重ね、意向を尊重しながら意見集約に努め、年度内に市としての方向性を決定したい。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。

いしかわ 石川 りゅういち 隆一 議員

一般質問

◆本市における地域医療体制について

**質問** 本市における医師・看護師の不足状況について伺う。

**答弁** 湯沢雄勝圏域における医師数の目標は、令和5年度までに83人となっているが、令和2年度の実績では74人とどまっている状況である。看護師数は若干増加しているが、在宅医療などの需要増大により充足していない状況と考える。

**質問** 医師不足に対する具体策について伺う。

**答弁** 若手の医師に対して定着を目的とした独自の研修資金貸与制度などを設けており、令和2年度から利用促進のため要件を緩和した。また、医師に限り優遇的な制度を作ることに関して、庁内で協議を継続している。

**質問** 雄勝中央病院への高度医療機器の導入支援について伺う。

**答弁** 今年度は「血管造影装置」の導入支援を行った。令和8年度ごろに「移動式X線撮影装置」の導入が候補となっている。

◆湯沢雄勝版観光地域づくり法人(DMO)について

**質問** 設立を進める動機と経緯

について伺う。

**答弁** 湯沢雄勝地域には、自然や祭り、食文化など多くの観光資源が存在するが、それらを最大限に活用できていないのが実情である。このため、広域的な観光事業の舵取り役となる地域DMOの設立を目指している。

本市、羽後町、東成瀬村、観光関係者およびさまざまな事業者が連携し協議を重ねており、国などの支援制度を活用しながら、最短で令和5年度中の設立に向けて取り組んでいる。

**質問** DMOの設立は、地域の「稼ぐ力」にどれほど寄与すると考えるか伺う。

**答弁** DMOの仕組みを積極的に活用していただき、情報共有や事業参加などによるPRの機会の増加を「稼ぐ力」につなげ、事業拡大や収益の増加に結び付けていただきたい。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を  
ご覧になれます。

◆産業振興について

**質問** 物価高騰やウィズコロナ時代を生き抜くためには、雇用の確保や所得の向上が重要であり、移住定住促進と併せた施策が必要と考えるが、どのように捉えているのか伺う。

**答弁** 雇用の確保については、重点的に取り組んでいるが改善には至っていない。湯沢市の企業を知っていただけのような取組を実施していく。

**質問** 地場産品を活用した今後の取組について伺う。

**答弁** さまざまな商談会などが開催されているが、厳しい状況に陥っている。今後は各関係団体との連携をしっかりと深め、有効的な施策を展開し、地場産業全体の活性化を図っていく。

◆人口減少・少子化対策について

**質問** 少子化の影響は、将来的な労働力が減少することを意味し、さらには社会保障への現役世代の負担が増大していく。急速に進む人口減少や少子化についてどのように捉えているのか伺う。

**答弁** 本市の人口減少には歯止めがかからず、むしろ加速していること認識している。人口減少は福祉部門だけでなく、全庁の最重要課題と捉え、各部門からさまざまな施策を検討し、新年度予算をしっかりと組んでいく。

**質問** 子育て世帯への負担軽減を図るため、学校給食費の無償化について見解を伺う。

**答弁** 学校給食費の無償化は、子育て支援として有効な施策であると捉えている。市民の皆さまが将来設計を考える時に、5年10年はあつという間であり、早い段階で国にも財源などの検討を要望しながら、無償化について鋭意検討していく。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を  
ご覧になれます。

一般質問

◆空き家対策について

**質問** 本市の空き家件数を伺う。

**答弁** 10月末現在で1546件である。

**質問** 空き家バンクの登録が伸び悩んでいる原因を伺う。

**答弁** 空き家所有者の多くが市外居住者であり、コロナ禍での行動自粛の影響と推測している。

**質問** 昨冬の空き家に関係した除排雪の苦情や相談の内容について伺う。

**答弁** 空き家の倒壊に関する情報提供や、落雪被害を懸念する相談が数多く寄せられた。

**質問** 道路や隣家に影響を及ぼす空き家の所有者に、事前に文書で注意喚起できないか伺う。

**答弁** 数年前までは降雪期前に通知を出していた。通知の在り方を今後検討していく。

◆本市のオープンデータについて

**質問** 現在のオープンデータの改善点について伺う。

**答弁** データの種類が少なく、更新が滞っているものも多い。まずは、デジタル庁が示す推奨データセットを取りそろえる。

**質問** データを活用するための講習会などを開催する予定はないか伺う。

いか伺う。

**答弁** 市民にDXの恩恵を受けていただくため、講習会などに取り組んでいく。

◆公共施設のオンライン予約について

**質問** オンライン予約の利用状況について伺う。

**答弁** 10、11月の利用状況は、三関地区センターでは、240件の申請のうち、オンライン申請が4件、うち、クレジットカード決済が1件、ふるさとふれあいセンターでは、242件の申請のうち、オンライン申請が61件、うち、クレジットカード決済が24件である。

**質問** 他の施設に展開する予定について伺う。

**答弁** 令和5年4月からの本格導入を考慮しており、多くの施設で実施できるよう調整を行っている。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。

おだしましゅういち  
小田嶋 秋一 議員

◆どうなる「地熱のまち湯沢」の温泉観光地の在り方

**質問** 「地熱のまち湯沢」における温泉観光地はどうあるべきか、市長の基本姿勢を伺う。

**答弁** 温泉地を含めた市全体の観光振興を図っていく必要があり重要な役割を担っている。同時に、地熱も地域活性化、観光誘客への活用可能資源であると認識しているので、観光地だけではなく市全体の活性化に結び付けていく。

**質問** 秋の宮温泉郷では、温泉水の減少傾向や低温化等の状況が現れてきていると聞くが、他の市内温泉地域も含め現状をどう捉えているか伺う。併せて、状況の変化に対する市の対応について考えを伺う。

**答弁** 一部の温泉施設について、温泉水の減少や低温化が見られる状況であることは把握しているが、市内の他の温泉施設については、同様の現象が現れているとは聞き及んでいない。事象者が保有する温泉の維持

管理などに係る状況変化についての対応は、状況に応じた相談や助言とともに、国などの支援事業などの活用について情報提供に努めていく。

**質問** 地熱発電事業者等の進出について、「地熱のまち湯沢」

として今後も行政として積極的なPRを推進していく考えがあるのか伺う。

**答弁** 地熱資源を実感できる観光スポットや地熱水の産業利用に加え、全国市町村別の地熱発電による総発電量が全国第3位という本市の特徴を生かした観光誘客の促進や地熱イベントの誘致など、積極的な情報発信をしていく。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。

たかはし  
高橋 とおる  
達 議員

◆稲川スキー場周辺の公共施設や森林資源を活用した地域活性化について

【質問】 緑風荘は、温泉を利用した市民の憩い及び交流の場として設置目的を改正すべきと考えられるが見解を伺う。

【答弁】 老人福祉センター機能は他の施設などが代替しており、介護予防拠点施設としては、民間事業者の拠点が周辺に充足しているため、これらの機能は廃止を含め検討していく。温泉入浴と保養・休養機能は、稲川地域において唯一の温泉保養施設であり、地域の健康資源、保養・健康増進の場であることから継続する。そのため、施設の大規模改修を令和5年度以降に実施予定であり、施設の管理運営については、民間事業者との協議やサウンディング型市場調査の結果、譲渡は困難であるとし、指定管理者制度の導入を目指すなど、利用者目線に立った施設の改修、管理運営方法を検討し、施設機能の再編後に、設置目的を含む条例改正を検討していく。

◆通学支援について

【質問】 教育長が、2キロメートル以内であっても、スクールバス通学を特別に認めている地区

がある。その判断基準はどこにあるのか、誰もが分かるように数字で示していただきたい。

【答弁】 判断基準として、距離では4キロメートル、2キロメートルという基本的なところはあがるが、特別な状況のところでは数値的なもので判断していないため、数値での説明は困難である。

◆湯沢駅周辺複合施設整備事業について

【質問】 隣接する民有地の開発について、見解を伺う。

【答弁】 民間所有地を含めた面的整備事業は、市街地再開発事業などの手法があるが、実施主体の民間事業者の確保と新施設へのテナント誘致が困難と予想されることから、周辺民間所有地を含めた事業の検討を行う予定はない。



## 令和4年10月臨時会概要

10月17日に臨時会が開催され、一般会計補正予算について審議が行われ、原案どおり可決しました。

○提出議案：委員会審査（1件）

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第86号	令和4年度湯沢市一般会計補正予算（第8号）	予算決算	原案可決

### ◆ 補正予算の事業 ◆

- ▽電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業（福祉課） 3億430万3千円  
電気・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯などに対し1世帯当たり5万円の「電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」を支給
- ▽新型コロナウイルスワクチン接種事業（健康対策課） 6,786万円  
国の方針に基づき、ワクチン接種の対象者拡大などに対応するために不足する経費の追加

# 議案審議



ここでは、可決された主な議案や補正予算の主な事業などについてご紹介します。

## 条例の制定

- 湯沢市個人情報保護法施行条例  
個人情報の保護に関する法律の改正により、条例で定めることとされている事項などを定めるもの
- 湯沢市複合公共施設条例  
湯沢駅周辺複合施設整備基本計画に基づき、新施設を整備するためのもの。また、新施設に移転予定の機能の関係条例について、附則により所要の改正を行うもの
- 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例  
地方公務員法の一部を改正する法律の施行により、60歳を超える職員に係る給与に関する特例措置を講ずるなどのもの
- 湯沢市議会の個人情報の保護に関する条例  
個人情報の保護に関する法律の改正により、同法の適用対象外の市議会に関する事項を定めるもの

## 条例の一部改正

- 湯沢市一般職の職員の給与に関する条例  
一般職の職員の給与月額及び勤勉手当の支給割合を改正するもの
- 湯沢市職員の定年等に関する条例  
地方公務員法の一部を改正する法律の施行により、職員の定年を段階的に年齢65年に引き上げるなどの改正を行うもの
- 湯沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例  
放課後児童支援員を継続して安定的に確保するため所要の改正を行うもの
- 湯沢市放課後児童健全育成施設条例  
放課後児童健全育成施設の開所時間を変更するため所要の改正を行うもの
- 湯沢市議会の議員の議員報酬等に関する条例  
一般職の職員の給与改定に伴い、期末手当の支給割合を改正するもの
- 湯沢市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例  
一般職の職員の給与改定に伴い、期末手当の支給割合を改正するもの

## 条例の廃止

- 湯沢市福祉センター条例  
湯沢市公共施設再編計画に基づき無償譲渡するため、条例を廃止するもの

## 財産の無償譲渡

- 旧秋ノ宮診療所 (譲渡先/野中町内会)

- 湯沢市福祉センターおよび車庫、旧湯沢市老人福祉センター車庫 (譲渡先/社会福祉法人湯沢市社会福祉協議会)

## 指定管理者の指定

- 湯沢市高齢者生活支援ハウスみなせ (指定先/社会福祉法人みなせ福祉会)

- 湯沢市皆瀬水稲育苗施設、湯沢市皆瀬米穀乾燥調製施設、湯沢市皆瀬農産物処理加工直売施設、湯沢市皆瀬森林総合利用施設、湯沢市皆瀬交流センター、湯沢市皆瀬自然活用施設 (指定先/有会社 皆瀬村活性化センター)
- 湯沢市皆瀬農業技術開発研究施設 (指定先/皆瀬特産品開発研究会)
- 湯沢市リフレッシュ交流センター「ほっと館」 (指定先/湯沢市雄勝観光協会)

- 湯沢市総合体育館等スポーツ施設 (指定先/特定非営利活動法人 ゆざわサンマ リッツスポーツクラブ)

## 除雪機械の購入

- 除雪ドーザ 11t級 1台
- 契約金額 2,024万円
- 契約相手 コマツ秋田株式会社湯沢営業所
- 除雪ドーザ 14t級 1台
- 契約金額 2,286万9千円
- 契約相手 コマツ秋田株式会社湯沢営業所

**令和4年度**

**一般会計 4億9,345万1千円の増額**  
 (補正後の予算総額は、308億3,480万5千円になります)

**特別会計 1,475万5千円の減額**  
 (補正後の予算総額は、119億7,766万円になります)

◆ **補正予算の主な事業** ◆

【補正予算 第9号】

▽ **介護保険施設等物価高騰対策事業**

(長寿福祉課) 1,323万9千円  
 物価高騰に直面している介護保険施設などの事業者を支援するため、光熱費などの助成を行い施設運営費の負担軽減を図る経費の追加

運営費の負担軽減を図るとともに、食料品価格の高騰により、児童に提供する給食の栄養バランスや質が低下しないよう、給食の水準を確保する経費の追加

▽ **障害者支援施設等物価高騰対策事業**

(福祉課) 353万3千円  
 物価高騰に直面している障害者支援施設などの事業者を支援するため、光熱費などの助成を行い施設運営費の負担軽減を図る経費の追加

▽ **次期作営農継続支援事業**

(農林課) 5,725万2千円  
 生産資材高騰の影響を受けた農業者に対し、緊急的に次期作営農に係る支援金を給付することによって農業経営の負担緩和を図り、次期作以降の営農継続を支援するための経費の追加

▽ **保育所等物価高騰対策事業**

(子ども未来課) 1,018万7千円  
 物価高騰に直面している特定教育・保育施設事業者を支援するため、光熱費などの助成を行い施設

▽ **エネルギー価格高騰対策緊急支援金給付事業**

(商工課) 1億2,785万9千円  
 エネルギー価格高騰の影響を受けた事業者に対し、緊急的に支援金を給付することによって、事業者のエネルギー関連の負担緩和を図り、事業の継続を支援するための経費の追加

《各会計補正予算》

会計名		今回補正予算額
一般会計		4億9,354万1千円
特別会計	国民健康保険	△3,719万円
	後期高齢者医療	86万円
	介護保険	1,587万3千円
	養護老人ホーム愛宕荘	266万4千円
	皆瀬更生園	303万8千円

▽ **冬期交通対策費**

(建設課) 1億2,612万6千円  
 除雪機械関連修繕、また4月に実施した除排雪委託費の補填および原油価格高騰に伴い不足が見込まれる経費の追加

▽ **社会資本整備総合交付金事業 (冬期交通対策)**

(建設課) 7,730万円  
 令和4年度の国の補正により、令和5年度要望箇所を前倒しして追加執行するための経費の追加

## 令和4年 第4回定例会 議決結果一覧表

○提出議案(33件)／11月28日、12月16日上程 12月16日議決 ※全て全会一致で議決しました。

### ▼付託省略（1件）

番 号	件 名	議決結果
議会議案第6号	湯沢市議会の個人情報の保護に関する条例	原案可決

### ▼総務財政常任委員会 審査（8件）

番 号	件 名	議決結果
議案第87号	湯沢市個人情報保護法施行条例の制定について	原案可決
議案第88号	湯沢市複合公共施設条例の制定について	原案可決
議案第89号	湯沢市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第90号	湯沢市職員の定年等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第91号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決
議案第95号	財産の無償譲渡について（旧秋ノ宮診療所）	原案可決
議案第114号	湯沢市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第115号	湯沢市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決

### ▼教育民生常任委員会 審査（6件）

番 号	件 名	議決結果
議案第92号	湯沢市福祉センター条例の廃止について	原案可決
議案第93号	湯沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第94号	湯沢市放課後児童健全育成施設条例の一部改正について	原案可決
議案第96号	財産の無償譲渡について （湯沢市福祉センター及び湯沢市福祉センター車庫、旧湯沢市老人福祉センター車庫）	原案可決
議案第97号	指定管理者の指定について（湯沢市高齢者生活支援ハウスみなせ）	原案可決
議案第106号	指定管理者の指定について（湯沢市総合体育館等スポーツ施設）	原案可決

### ▼産業建設常任委員会 審査（11件）

番 号	件 名	議決結果
議案第98号	指定管理者の指定について（湯沢市皆瀬水稻育苗施設）	原案可決
議案第99号	指定管理者の指定について（湯沢市皆瀬米穀乾燥調製施設）	原案可決
議案第100号	指定管理者の指定について（湯沢市皆瀬農業技術開発研究施設）	原案可決
議案第101号	指定管理者の指定について（湯沢市皆瀬農産物処理加工直売施設）	原案可決
議案第102号	指定管理者の指定について（湯沢市皆瀬森林総合利用施設）	原案可決
議案第103号	指定管理者の指定について（湯沢市リフレッシュ交流センター「ほっと館」）	原案可決
議案第104号	指定管理者の指定について（湯沢市皆瀬交流センター）	原案可決
議案第105号	指定管理者の指定について（湯沢市皆瀬自然活用施設）	原案可決
議案第107号	秋田県との生活排水処理事業の運営に係る連携協約の締結に関する協議について	原案可決
議案第116号	除雪機械の購入について	原案可決
議案第117号	除雪機械の購入について	原案可決

▼予算決算常任委員会 審査（7件）

番 号	件 名	議決結果
議案第108号	令和4年度湯沢市一般会計補正予算（第9号）	原案可決
議案第109号	令和4年度湯沢市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第110号	令和4年度湯沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第111号	令和4年度湯沢市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第112号	令和4年度湯沢市養護老人ホーム愛宕荘特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第113号	令和4年度湯沢市皆瀬更生園特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第118号	令和4年度湯沢市一般会計補正予算（第10号）	原案可決

○陳情（9件）

▼総務財政常任委員会 審査（2件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第19号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する陳情	採 択
陳情第26号	再生可能エネルギーを使った地方の人口減少に歯止めをかける仕組み作りを求める陳情	不 採 択

▼教育民生常任委員会 審査（5件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第21号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善のため国に意見書提出を求める陳情	継続審査
陳情第22号	医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げのため国に意見書提出を求める陳情	継続審査
陳情第23号	介護保険制度の改善を求める陳情書	継続審査
陳情第24号	学校部活動の地域移行に関する陳情書	継続審査
陳情第28号	陳情書 湯沢市立歴史博物館建設について	継続審査

▼産業建設常任委員会 審査（2件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第25号	「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付することを求める陳情書	継続審査
陳情第27号	米余りを解消し、食料自給率を高めるために水稻収穫量調査の基準見直しを求める陳情	継続審査

○意見書案（1件）

番 号	件 名	議決結果
意見書案第7号	地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決

◆ 関係私企業との請負契約などの状況 ◆

令和4年8月1日から10月31日までに締結した議員関係私企業との30万円を超える請負契約などの状況について、市長から報告がありましたので次のとおり公表します。

◆ 関係私企業との請負契約など（単件）

〈関係する議員〉石川 隆一 〈請負人の氏名〉柴田工事調査株式会社 代表取締役 五十嵐 誠

事業名	請負契約などの内容	請負契約などの金額	発注期日	納入期日など
体育施設改修等事業	稲川スキー場迂回路整備測量設計業務委託	2,728,000円	令和4年8月9日	令和4年12月9日
企業誘致対策事業	旧TDK跡地用地測量業務委託	4,304,300円	令和4年8月26日	令和4年11月30日
道の駅おがち「小町の郷」周辺整備事業	（仮称）市道道の駅おがち線外建物等調査算定業務委託	1,870,000円	令和4年10月4日	令和5年3月10日
消防施設等整備事業	小野油屋敷地区耐震性貯水槽整備工事設計業務委託	1,155,000円	令和4年10月26日	令和4年12月21日

## まちなかプチ議会 in 秋の前森公園まつり

11月3日（木）、前森公園愛護会が主催した「秋の前森公園まつり」にお招きいただき、市議会として初めて「まちなかプチ議会」を開催しました。

イベントには多くの方が訪れて大盛況！湯沢市議会のブースにもたくさんの方の皆さんにお立ち寄りいただきました。

おまつりムードのなかで、市民の皆さんからさまざまなお話をお伺いし、また、湯沢市議会の活動を紹介したパネルなども展示してアピールさせていただくことができ、とてもいい機会になりました。



前森公園にて 小学生の皆さんと

## 議会からのお知らせ

### ▽議員の辞職について

高橋健議員（湯和会・公明）から、一身上の都合により議員を辞職したい旨の願い出があり、議長は令和4年12月16日付けで辞職を許可しました。

### ▽議会運営委員の変更

1月5日付けで佐藤功平議員が新たに議会運営委員になりました。また、委員の互選により、委員長に高橋肇副委員長が、副委員長に兼子正寛委員が選ばれました。



議長 兼子正寛  
副議長 高橋肇

### ▽常任委員会所属委員数の変更

委員会の構成は、左表のとおり変更になります。（12月17日現在）

委員会名	変更前	変更後
教育民生	6人	5人
予算決算	18人	17人

### ▽会派構成の変更

12月28日、「湯和会・公明」の役職を変更しました。

会派の構成は左表のとおりです。

【湯和会・公明】	
代表	佐藤功平
副代表	高橋肇
幹事長	高橋達
事務局長	兼子正寛
会計	佐藤愛子
幹事	渡部正明
監事	柏原久寿
（12月28日現在） 7人	

市民×議会

～自分の思いを議場で発信～

初開催

# ゆざわ市民一日議会

10月30日（日）、ゆざわ市民一日議会を開催しました。湯沢市議会で初の試みとなりましたが、募集人数（10名）を上回る15名の市民の皆さんが登壇し、環境問題、子育て支援、人口減少などのさまざまな分野にわたり、自分の思いや考えを発言しました。それぞれの視点から出されたアイデアやご意見はどれもうなずくものばかりで、大変貴重で有意義な時間となりました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

## VOICE ACTION とどけ!! 私の思い、僕の声



鈴木 咲良さん

### 環境問題について

私は湯沢市が好き。市民の小さな活動の積み重ねが湯沢市ゼロカーボンシティ宣言達成の大きな一歩になる。環境問題や湯沢市の良さに気付いてもらうためにも、市が企画運営し、市民が参加できるフリーマーケットを開催してはどうか。



佐藤 拓弥さん

### 人口減少が進む中でも湯沢市に住んでいる人々が幸福感を持って暮らそう

「地域住民がつながりをもって連携し、地域課題を解決する湯沢市」をコンセプトとしたまちづくりを目指し、市民がさまざまな地域活動に取り組みやすい環境づくりを市として担ってほしい。



原 陽奏さん

### 小学生が楽しく過ごせる場所を作ってほしい

小学生がもっと住みやすいまちになるために、楽器の練習を気軽にできる場所や、安全に楽しく遊ぶ公園を整備してほしい。また、廃校舎をイベント会場や子どもの遊び場として活用できるようにしてほしい。



小崎 嘉純さん

### 湯沢市のおまつりを国の無形民俗文化財に登録したい

文化財登録で地元の魅力を再認識するようになり、一人一人の発信力が高まる。つまり、文化財登録によって、市民のシビックプライドの醸成につながる。次へのステップへ今こそ踏み出そう!



佐々木 透さん

### 湯沢の人口減の取り組みと環境について

人口減少や雪対策などの課題を克服し、持続可能な湯沢市であるためには稼働力が必要。地熱のまちゆざわを前面に出し、再生可能エネルギーを利用する工場を誘致するなど、税収が増えるような仕組みづくりを。



福田 雛さん

### 湯沢市を音楽のまちとして盛り上げたい

湯沢文化会館は音楽のまち「ゆざわ」の拠点施設。老朽化が進んでいるが、機能向上事業計画の取組を実現し、湯沢文化会館を守り続けてほしい。音楽の力で湯沢市がもっともっと盛り上がっていくことを願う。



小川 選子さん

### 地域産業の活性化を図りたい

湯沢市の地場産品を海外のマーケットなどに売り込むために、国内で開催されることの多い市の物産展をぜひ海外でも実施してほしい。また、インバウンドをターゲットにした体験型の観光ガイドを育成していただきたい。



佐藤 さくらさん

### 子育てのしやすいまち湯沢

出生数の急減少に衝撃を受けた。さまざまな面で不安を抱えて子育てをしている家庭が多いのではないかと。子どもは将来を支える地域の宝。子育て支援策の更なる充実を望む。きっと明るい湯沢の未来が見えてくるはず。



桐谷 泰輔さん

### 湯沢市に欲しい物や過去の湯沢市について

中心市街地に大規模な公営の銭湯やサウナを整備してほしい。また、子どもが遊べる場、市民の交流の場や施設を整備して継続してほしい。昔の商店街のように活発で、誰もが夢をかなえられるような湯沢市にしたい。



菊地 佐起子さん

### 地域コミュニティを再構築したい

地域とのつながりを大切にすることで、子育て・防犯・防災につながらと思う。地域コミュニティの核となるまちづくり拠点施設が有効活用されるように、より市民に寄り添うような形で運営していただきたい。



山内 蓮さん

### 若者が集まるゆざわにしたい

人口減少が一番の課題であり、関係人口の構築が重要。湯沢市のファンになってもらうために、「ゲームのまち湯沢」を打ち出して、新たな交流の場を整備してほしい。シャッター街に昔のような活気と賑わいを。



佐藤 文男さん

### 未来への投資（子育て支援の一環として）

給食費の無償化は子育て支援の後押しとなり、子育て世代の流出を食い止め、他の地域から人を呼び込むことも期待される。わが湯沢市でも、未来ある子どもたちのために、未来への投資として学校給食の無償化を切に望む。



高橋 節子さん

### 失敗を恐れずに新しい試みを

湯沢市は新しいことにどんどん挑戦してほしい。やりたいことを出来るようにするために、諦めないでどうしたらいいのかを一緒に考えてほしい。どうか素直なワクワクが発信されることを切に願っている。



鈴木 義昇さん

### 明日の子ども達の未来

湯沢市には子どもが遊べる施設が少ない。駅前複合施設整備事業に期待する。子どもは未来の宝。子どもは未来を支える根幹。子育てするなら湯沢市となるように知恵を出し合い、暮らして良かった生まれて良かったの湯沢市にしようではないか。



田村 昭學さん

### 地方の地域活性化に必要なこと～人口増加と経済効果～

地方の地域活性化に必要なこととして、人口増加と経済成長があげられる。経験上、大きな組織に頼らなくても、個人でも動けば何とかなる。何もなくても工夫次第では賑やかになる。とにかく動く。

## 参加・傍聴された皆さんの声

- 小学生、中学生、高校生の希望のある前向きな意見、湯沢市が大好きだという声に感動しました。
- 議会のイメージが「堅苦しい」「自分には遠い」だったが、今回参加してみて意外と話すことができました。次回も機会があれば参加したいと思います。
- 一日議会だけでセレモニーで終わってしまいます。議員を交えての意見交換などを増やして、市政に反映できるようにしてほしいです。
- 議会改革の動き、市民からの意見を拾い上げる活動の新たな機会として、とても良いことだと感じました。1人でも多くの市民が大好きな湯沢市に対する思いを発言できる場、また、発言の一部でも具体化につながる場として、とても有意義な取り組みと感じました。
- みんな湯沢市が好きなんだ。だからより良くしたいという想いが伝わり良かったです。年齢や性別、地域に関わらず、オールゆざわで湯沢市の良さを享受できるようにしたい。そのために市民が活動できる場や場所を作ってほしいです。
- 議員の方々の感想なども良かったと思いました。専門的な内容でも分かりやすく感想を述べられ、どの発表に対しても真摯な受け答えで、しかも前向きなコメントでした。市議会を身近に感じた一日でした。

## ゆざわ市民一日議会を終えて

2022年は、「市民に身近で信頼される議会」というコンセプトのもと、市民と議会との多様な意見交換の場として、ゆざわ市民一日議会、議員としゃべろうマチトーク！！、出張！！なんでも意見交換会、まちなかプチ議会を開催し、市民の皆さまからたくさんのご意見やご要望をお伺いしてまいりました。

2023年は、取り組んだことを市民生活にフィードバックできるように、チーム湯沢市議会とし

て政策立案機能を発揮し、課題解決に向けて確実に歩みを進めていけるように、これからも湯沢市議会は「動」き続けます！



議長 渡部 正明

## ～ゆざわ市民一日議会の様子～



本番前のリハーサルにて 緊張の面持ちで…



開会に先立ち、渡部議長が議会活性化の取り組みについて紹介しました



皆さんの発言に対して議員が感想や意見を述べました

ゆざわ市民一日議会  
ユーチューブチャンネル

一日議会の動画をご覧ください。



ゆざわ市民一日議会  
開催報告書

当日の会議記録を掲載しています。



ゆざわ市民一日議会議員の皆さん、ありがとうございました。お疲れ様でした。

# トーク！！を開催

観光カフェ」と総務財政常任委員会主催による「みんなde防災カ

観光業に携わっている方など18名、「みんなde防災カフェ」に  
いただき、それぞれ3つの個別テーマについて、席替えによりメン

いただいた皆さん、貴重な時間をありがとうございました。



## ワールド・カフェ (本日の3つの問い)

### ラウンド1 (15分)

湯沢市の観光先としてお勧めしたいところはどこですか。また、紹介したい食べ物やおみやげはなんですか？

### ラウンド2 (15分)

湯沢市の観光を考えたとき、足りないなと感じていることや、こんなふうだったらいいなと思うことは何ですか？

### ラウンド3 (20分)

市民の皆さんが魅力を語る事ができる湯沢であるために、「議会に取り組んでもらいたいこと」や「市民がみんなで行き合えること」は何ですか？



石川隆一委員長がファシリテーター役を務めました



緊張がほぐれ、リラックスした様子で想いを語り合います



「市全体の意識改革」「効果的な情報発信」「観光地としての仕組みづくり」など、たくさんの貴重なご意見をいただきました。産業建設常任委員会では、今後も「市民が語れる魅力ある湯沢」であり続けるために、皆さんの想いとともに議会活動を続けてまいります。



議員としゃべろう  
マチトーーーク!!

みんなde  
**防災カフェ**

総務財政常任委員会主催

災害発生!! その時あなたは...!?

# 議員としゃべろうマチ

12月10日(土)、産業建設常任委員会主催による「みんなとフェ」を開催しました。

「みんなと観光カフェ」には、湯沢市の観光に興味のある方は、自主防災組織や防災士の方など14名の市民の皆さんに参加いパーチェンジをしながら対話を深めました。

皆さんの「観光」と「防災」に対する想いは相当熱い!ご参加

## ワールド・カフェ (本日の3つの問い)

### ラウンド1 (15分)

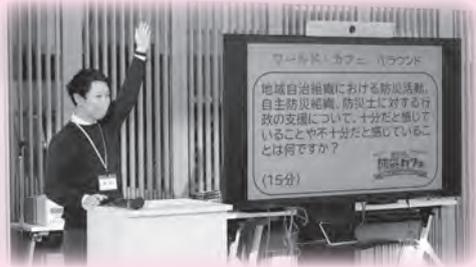
地域自治組織における防災活動、自主防災組織、防災士に対する行政の支援について、十分だと感じていることや不十分だと感じていることは何ですか？

### ラウンド2 (15分)

所属する地域自治組織、自主防災組織、防災士の会としての自主防災活動が、「こんなふうであつたらいいな」と思うことは何ですか？

### ラウンド3 (20分)

地域で助け合う共助の仕組みづくりや情報伝達の在り方について、市として更に取り組んでもらいたいこと、また、所属する団体が更に取り組めそうなことは何ですか？



大山豪委員がファシリテーター役を務めました



コーヒーを飲みながらリラックスした雰囲気  
会話が弾みます



総務財政常任委員会では、令和4年7月から市民目線の防災体制の構築と防災行政無線の効果的な運用について調査研究を進めています。皆さんからいただいた貴重なご意見を、今後の議会活動や政策提言につなげてまいります。



北海道登別市「議会改革の取組について」

登別市議会は、2007年から議会改革に取り組み、15年間の実績が評価され、議会改革度調査2021総合ランキングにおいて全国第2位となっている。

視察項目の「議会サポーター制度」については、市民サポーターと専門的サポーターの設置により、議会の政策形成機能や審査機能を高めている。市民サポーターは、一般公募とし、委員会での議案などの審査または調査の参考意見を述べることによ

り、市民協働を目指すための仕組みづくりとして導入されている。また、専門的サポーターは、議長が必要と認めるときは議案審査の参考意見を述べることができ、常任委員会

の審査などでも専門的意見を取り入れている。

「オンライン委員会の運用」については、全議員にノートパソコンが貸与され、一般質問でのパワポイン

「議会業務継続計画（BCP）の運用」については、災害発生時の議会の役割を明確化し、策定後の取組についても議会運営委員会主催による防災訓練の実施や連絡網の形成など、議員防災意識の向上が感じられた。本市議会としても学ばべき取組であり参考となった。



▲登別市議会



▲登別市議会辻弘之議長（中央）と

広島県呉市「議会図書室の機能強化に向けた取組について」

広島県神石高原町「ドローンを活用した防災対策の取組について」

広島県竹原市「自主防災組織に対する行政の支援や組織運営の推進に向けた取組について」

●呉市 あるべき議会図書室像を模索するため、その機能強化に向けた取組について視察を行った。蔵書の充実・資料収集のほか、他図書館との連携、司書が介在する議員への情報提供やレファレンス機能の向上など、地域課題の解決に向けた知的拠点の整備がなされており、大いに参考となった。本市議会においては、いかに調査インフラを整えるかが課題と考察した。

●神石高原町 近年さまざま分野でドローンの活用が試行されているが、防災における取組の現在地を探

るため調査を行った。高齢化などにより、災害対応が困難な地域でドローンを活用し、災害時の課題解決を試みる事業であった。操縦の担い手育成や運用体制は現実的な取組内容で日常利用に展望もあるが、関係法令による制限や、ドローンの性能に課題も多い。

●竹原市 自主防災組織のあり方について、本市との比較検討のため調査を行った。自主防災組織にみる課題に共通項は多いが、組織の設立方や、事業実施に係る予算のあり方に相違点が見られた。



▲呉市議会図書室



▲竹原市役所

●石川県加賀市「子育て支援全般について」  
●石川県七尾市「子育て支援について」

◎加賀市 子育て支援の取組において「地域で支えあい安心して子育てができる住みよいまち」を理念として、加賀市長の強い意志を支えに、国や県に先駆けて子育て支援の充実が図られていた。子育て支援に関わる情報発信の充実や子どもの遊び場整備、出産準備手当、給食費の無償化などの経済的な支援を地域と連携し、妊娠前から切れ目のないきめ細やかな育児支援を子育て世代目線で行き届けており、非常に参考となった。

◎七尾市 少子化に歯止めがかからない中で「出産祝金」「保育料の軽減」「子ども医療費」などの子育て支援策を大幅に拡充し、子育てしやすい環境の整備に注力されていた。子育て環境支援として「保育支援グループ」「家庭支援グループ」があり、各グループがそれぞれプランを設け、経済的負担の軽減を柱に、子育て世代を全面的にサポートしているという姿勢が強く心に残る視察であった。



▲加賀市 かがにこにこパーク



▲七尾市議会

●埼玉県狭山市「ビジネスサポートセンターの事業運営と事業継続の在り方について」  
●埼玉県東松山市「地域ブランド品認定制度の取組と課題について」  
●埼玉県川越市「特色を生かした商店街の活性化と観光客の回遊性向上について」

◎狭山市 本市とほぼ同時期に3名のスタッフでスタートしたが、現在7名のスタッフでマーケティング、デザイン、販路開拓、ブランディング等専門家の視点を交えワンストップのコンサルティングを行っている。アンケートにおいて相談者の98・5%が大変満足・満足と回答しており、リピート率も90%と非常に高く、本市におけるスタッフ体制などを含め大変に参考になる視察であった。

◎川越市 異なる時代の景観特徴を生かしながら商業と観光が入り混じった多目的な来街者を呼び込んでおり、本市の景観特徴を生かしながらの商業活性化の参考になるものだった。

◎東松山市 市内の優れた生産品などを地域ブランドとして認定する制度で現在12品が認定されている。設定した目標の達成を目指す頑張る事業者をステップアップ方式により応援し、商品販売促進に役立っている事業であり、本市で行っているゆざわジオパークの認定商品や本市の特産品の販売拡大などに参考になるものであった。



▲狭山市ビジネスサポートセンター「Saya-Biz」



▲東松山市議会

**議会のうごき** 10月・11月・12月

- 10月3日 10月期 月イチ🟡オンラインミーティング、会派代表者会議、議員特別研修(寺田純二議員、小田嶋秋一議員／～4日、東京都)
- 10月4日 議員特別研修(石川隆一議員、沓澤正雄議員／～5日、岩手県)
- 10月6日 全員協議会、第4回議会改革推進研修会、議会改革推進会議第9回政策検討会
- 10月11日 総務財政常任委員会行政視察(～13日、広島県)
- 10月14日 議会運営委員会、広報広聴委員会
- 10月17日 10月臨時会、予算決算常任委員会(全体会)、全員協議会、総務財政常任委員会第5回所管事務調査、教育民生常任委員会委員協議会
- 10月19日 全国市議会議長会研究フォーラム in 長野(～20日、長野県)
- 10月24日 釧路市姉妹都市等交流促進議員連盟親善訪問回来湯(～26日)、広報広聴委員会、産業建設常任委員会委員協議会
- 10月26日 茨城県日立市行政視察、教育民生常任委員会行政視察(～28日、石川県)
- 10月27日 出張!!なんでも意見交換会(産業建設常任委員会)
- 10月28日 秋田県南市町村議会議長連絡協議会設立総会(大仙市)、第21回「最上を拓く高規格道路」建設促進合同大会(山形県)
- 10月30日 ゆざわ市民一日議会
- 11月1日 11月期 月イチ🟡オンラインミーティング、東北市議会議長会理事会(宮城県)
- 11月3日 まちなかプッチ議会 in 秋の前森公園まつり
- 11月7日 秋田県市議会議長会議員研修会(秋田市)
- 11月8日 第5回議会改革推進研修会、産業建設常任委員会委員協議会
- 11月9日 全国温泉所在都市議会議長協議会第101回役員会(東京都)、湯沢駅周辺複合施設整備事業に係る意見交換会(政和会)、議員特別研修(大山豪議員／京都府)
- 11月11日 秋田県後期高齢者医療広域連合議会11月定例会(秋田市)、湯沢駅周辺複合施設整備事業に係る意見交換会(湯和会・公明、湯沢政策研究会、無会派)
- 11月14日 秋田県市議会議長会臨時会(秋田市)、秋田県市議会議長会知事との行政懇談会(秋田市)
- 11月15日 全員協議会、議会改革推進会議第10回政策検討会、横手市行政視察
- 11月16日 新潟県新発田市行政視察
- 11月17日 北秋田市行政視察、総務財政常任委員会委員協議会・第6回所管事務調査、出張!!なんでも意見交換会(総務財政常任委員会)
- 11月20日 泉田道路開通式典・記念祝賀会(山形県)
- 11月22日 議会運営委員会
- 11月28日 本会議 開会(議案上程、提案理由説明)、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会委員協議会
- 11月30日 本会議(質疑、付託)、議会運営委員会
- 12月1日 12月期 月イチ🟡オンラインミーティング
- 12月5日 本会議(一般質問)
- 12月6日 本会議(一般質問)、湯沢市議会森林・林業・林産業活性化推進議員連盟役員会、湯沢市議会地熱利用調査促進議員連盟役員会
- 12月8日 予算決算常任委員会(分科会)、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会
- 12月10日 議員としゃべろうマチトーク!!「観光カフェ」「防災カフェ」
- 12月13日 予算決算常任委員会(全体会)、全員協議会、議会改革推進会議(全体会)
- 12月15日 議会運営委員会
- 12月16日 本会議(質疑、付託、採決)、予算決算常任委員会(全体会)、総務財政・産業建設常任委員会、閉会、全員協議会、湯沢市議会森林・林業・林産業活性化推進議員連盟総会、湯沢市議会地熱利用調査促進議員連盟総会、広報広聴委員会
- 12月20日 県南地域市議会議員研修会(大仙市)
- 12月22日 議会運営委員会
- 12月27日 会派代表者会議

**議長交際費(10月・11月・12月)**

支出区分	内 訳	件数・個数	金額(円)
祝金		0	0
寸志		0	0
会費	秋田県知事との行政懇談会 ほか	9	53,000
弔慰		0	0
見舞		0	0
賛助		0	0
接遇	茨城県日立市議会来湯時の歓迎酒代 ほか	3	7,630
印刷	議長・副議長名刺代	1	13,200
合計		13	73,830

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。

**3月定例会の日程(予定)**

2月22日	本会議 開会(議案上程、提案理由説明)
2月27日	本会議 (議案質疑・付託、請願・陳情付託)
3月1日	本会議 代表質問
3月2日	本会議 一般質問
3月3日	本会議 一般質問
3月6日	(一般質問 予備日)
3月7日	予算決算常任委員会(全体会：総括質疑)
3月8日	予算決算常任委員会(分科会：当初予算審査)
3月9日	常任委員会
3月10日	(常任委員会 予備日)
3月14日	予算決算常任委員会(全体会)
3月17日	本会議 (採決) 閉会

※日程については変更になる場合がありますので、ご了承ください。

**■請願・陳情の提出締切は2月14日(火)午後5時**

**■議会傍聴**

●本会議や委員会は当日の受付で、どなたでも傍聴することができます。開催当日、市役所本庁舎4階の議会事務局窓口までお越しください。

**■議会中継**

●本会議の様子を湯沢市議会ユーチューブチャンネルでインターネット配信(ライブ・録画)をしていますので、ご覧ください。



ユーチューブチャンネル



編集後記

令和5年が明け、はや1カ月。毎日の除排雪作業、大変にお疲れのことと思います。春はもうすぐ、2月の辛抱です。自助・共助・公助で乗り切りましょう。マイナンバーカードの申請とともにデジタル化に向けて、紙媒体の削減が進められていくのころですが、情報を発信するうえで、大事なことは、情報を収集する側のことを考慮し、インターネットなどのデジタルメディアや紙媒体などのデジタルメディアをうまく活用することではないでしょうか。

今後進められていく、タブレット端末、スマートフォンなどを活用したデジタル田園都市国家構想に「誰一人取り残されない社会」とありますが、進化する機器の操作方法を子ども達から教えられている昨今です。

(寺田 純二記)

**広報広聴委員会**

- 委員長 藤田 健
- 副委員長 佐藤 愛
- 委員 佐藤 勝
- 委員 寺田 純
- 委員 小嶋 一
- 委員 高橋 達